

○最後に、全体を通してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。
【自由記述回答】

自由記述回答は、母子家庭161件、父子家庭4件、寡婦世帯4件の回答がありました。

回答のあった分野と主な意見は以下の通りです。なお、1人の意見に複数の分野が含まれている場合があるため、各分野の合計は全体の意見件数とは一致しません。

児童扶養手当について（母子家庭32件）
こどもの大学などでお金がかかる時期に手当の対象外とらないようにしてほしい 所得制限で手当がもらえていないが、経済的に苦しい 所得の計算に養育費が含まれると困る
など

医療費助成について（母子家庭13件）
こどもが専門学校や大学に進学した場合でも医療費助成の対象にしてほしい 頑張ると所得制限で医療費助成の対象外となる
など

その他の支援制度について（母子家庭37件、父子家庭1件、寡婦世帯1件）
様々な支援が18歳まででなく大学生までにしてほしい 各種支援制度に所得制限があるが、所得があっても生活が安定している訳ではない その支援を必要な人が受けられるように案内や説明を行って欲しい 各種手続きが平日の日中しか出来ないのが不便
など

家計について（母子家庭18件、父子家庭1件、寡婦世帯1件）
働いたら働いた分だけ税金が増え、逆に収入が減少してしまう場合がある こどもの大学進学などで出費が増えるが18歳以上だと手当や助成がなく苦しい ひとり親家庭に対し学童保育料の減額があると助かる
など

住居・家賃について（母子家庭11件）
母子家庭向けの低家賃住宅を公営で建設して欲しい 家賃が高く市営住宅に申し込みをしていますが10回くらい落選している
など

仕事について（母子家庭9件）
ひとり親で仕事を見つけるのは（様々な事情を考えるあまり）本当に難しい こどもの病気や学校の行事に1人で対応するため仕事の時間を確保しづらい
など

養育費の確保について（母子家庭5件）
相手からの報復が怖くて請求できない 相手方からきちんと支払ってもらえるように制度を整備してほしい
など

自身の健康について（母子家庭3件）
仕事と子育てのバランスが難しく、健康を害したりメンタルの不調が出やすい 離婚する5~6年前からメンタルの障害を発症し、就職することが出来ない
など

こどもの進学・教育について（母子家庭22件、父子家庭1件）
もっとひとり親世帯に支援等があれば習い事や進路も幅広くなるのではないかと 進学で費用がかかるので、「制服や学用品の価格」がもっと安価になれば良い 行きたい学校に通うのに電車が高くなり、諦めてもらわないといけない
など

保育・一時預かりについて（母子家庭14件）
 病児保育の施設の充実と利用のしやすさ（安全・安心に）を求めます
 病児保育が大変なのは分かっていますが、高くて預けられない所が多い
 学童保育を6年生までにしてほしい
 など

その他（母子家庭23件、父子家庭1件、寡婦世帯2件）
 こどもが遠慮せず好きなことをさせてあげられるだけの支援があればうれしい
 夏休みの何日間だけでも、お昼給食制度があれば
 国民健康保険料が高すぎて負担が大きい
 など

